

生活科の実施が学習指導要領で正式に告示されてから一年。いよいよ四月から全国の小学校で移行措置としての実践が始まります。多分、先生方は期待や不安や心配が入り交じった複雑な気分でいるのではないかと。私も昨年の今頃は同じ気持ちでした。四年前から附属浜松小学校の合科指導や統合活動の研究・実践に関わり、先生方の苦労を見ていたからです。しかし、現在、私の思いは次のように変わりました。

「生活科とは、本来、教師なら誰もがやりたいと思っている教育。不安に思うことはなにもない。大事なのは、高度な理論や方法の理解ではなく、先生が子供と同じ目の高さで自然に活動できるかどうか。必要

— 「生活科」の新しさとは — 先生と子供の夢への挑戦 —

楽しくなければ生活科じゃない

静岡大学助教授 馬居政幸

なのは、授業技術よりも子供や父母や地域の人達と

“楽しく”語れる先生の“魅力”

このようになつたのは、昨年秋、県西部地区や清水市の先生方と始めた「生活科を考える会」で論議する先生方の姿でした。生活科論を闘わせながら、実際には“自分の教育の理想や子供への思い”を語ついていたからです。また、同じ頃に参加する機会があつた御殿場朝日小、静岡南部小、浜松曳馬小などの公立小学校の研究授業で、先生方と子供達のはち切れ

そうな“笑顔”に教えられたからです。

生活科について数多くの出版物が出ています。戦後初めて教科が変わり、全国二万以上の小学校の子供達全てに新しい教育が実践される以上当然でしょう。その意味で生活科の理論や方法を書物で学ぶことは重要です。しかし、それは生活科という素晴らしい教育論

基調論文

特集

生活科の試み

●基調論文
●座談会
●実践記録

(焼き芋の跡片づけをする福田小の子どもたち)

や方法が提示され、それを実践することにより問題が解決するといったものではないと考えます。

私は生活科の新しさは次の二点だと思います。

①教師個々が目の前の子供一人一人の育つ過程をトータルに見つめ直すことにより、『自分の教育』のあり方を改めて、『問い合わせ機会』を得たこと。

②そして、新たな『学びと教えと育ちの過程』を、教師と子供達が、家族や地域の人達と共に『創造すること』に挑戦できること。

いずれも教師なら誰もが抱いている理想ではないでしょか。同時に、なかなかできないことでもあると思います。『問い合わせ機会』『創造すること』に挑戦とした理由です。

生活科のスタートは、肩間にしわをよせて参考書と格闘することではありません。相撲や縄跳びを、恥ずかしがらずに夢中になってやれるかどうかを、『自分に問う』ことから始まると考えます。

表題を「楽しくなければ生活科じゃない」とした理由です。もともこのフレーズのヒントは静岡市南部小の講演での中野重人先生の結びの言葉「楽しくなければ学校じゃない」であることも付記しておきます。

二 なぜ「生活科」が必要なのか ——子供の育つ場の変化——

右に述べたことについて、なぜ今更こんな当たり前のことを……との感想を持つ人もいるでしょう。しかし、その当たり前と思っていた部分での変化が生活

を必要としたのです。

教育には不易と流行があるといわれます。先の①②はともに教育論としては不易でしょう。しかし、問題はそれを今日の学校でいかに実践するかです。

現在の学校制度ができて四十数年。その間に日本も世界も未會有の変化を被りました。その結果、人が生きる場も変わりました。家族の形態や機能、地域の人間関係、遊びの世界、情報環境など子供の育つ場は、新学制が施行された昭和二十年代と全く異なるものになりました。貧しさの克服を動機とする勤勉への意欲やしつけの方法は、豊かさが日常化した世界では根拠を失います。家業の手伝いで、満足に小学校すら通えない子供が少なくなかった時代に定められた教科構造が、ほぼ全ての子供が一、三年の就学前教育を受ける時代に変わるのはむしろ当然と考えます。

そして育つ場の変化とは、子供の生活を構成する

“社会や自然といわれる世界”の変化です。その世界の学習を目的とする社会科と理科が生活という名の教科に変わることもまた象徴的であると考えます。

なぜ低学年の理科と社会科をなくすのか、と生活科に批判的な方もいると思います。特に、社会科や理科の研究と実践に情熱を燃やしてきた先生方にとって残念な思いもあると思います。しかし、その先生方も、子供が育つ過程の現況をこのままにしてよいと思う人はいないのではないかであります。私は社会科教育の研究者として学校教育の現状を学んできました。また、県内の生涯学習推進事業に携わりながら、地域での教育の現状も学んできました。その立場から、地域の人や物や自然の変化は、学校の教科として社会科と理科を区分する基準の変更にまで及ぶと考えます。

さらに、教科とは、一定の子供像や学問・科学観に基づき考案された教育方法の一つです。ところが、今日の問題は、前提となる子供像や学問・科学観自体が

ゆらいでいることにあるといえます。あるいは、どのように創造するかで、どのようになるかであります。あるいは、どのようになります。といった方がより正確かもしません。なぜなら、現在の子供達が生きる場に生じている変化を経験したも

三 「生活科」を進めるために

(一) 先ず、子供の生活に学ぶ行動を

——生活科マップは先生の学んだ記録——

生活科の生活とはいうまでもなく子供の生活です。ところがここに問題が生じます。子供達の生活を知らない先生が多いと思うからです。ほとんどの先生が学区外からの車通勤のため、子供達と生活の場を共有している方は少ないはずだからです。確かに、学校の中での子供達の行動については、教師は誰よりも知っています。しかし、低学年の子供達にとって、生活の場の中心は学校の中よりも家庭とその周辺です。

子供達はどこで、誰と、どんな遊びをしているか。どの店なら一人で買物ができる、家のとなら行ける店はどこか。危ない場所は、雑草がはえ、虫がおり、鳥がくる場は。子供だけで利用できる施設や設備は。それぞれ天候や季節の変化による差は。地域の慣習や年中行事は。それらをよく知っている人は誰……。

さらに、教師は従来の授業観をする必要があります。導入・展開・結論という時間の流れに、教師と生徒の言葉のやりとりがクロスする授業案では、生活科の活動は表現できません。子供達の活動内容や動く範囲、その変化に応じた教師である自分の関わり方、それらが一体となった場面が次々と転換していく。このような動的で立体的な授業の構想力が要求されるはずです。一種のイメージトレーニングのようなものが生活科には必要になってくると思います。

そして、これらの活動を本当に子供達の生活に活かすためには、いうまでもなく家庭や地域との連携が不可欠です。それも、単に学級通信等による一方通行的な情報提供のみではなく、家族や地域の人達が先生として参加できる活動を創造することが課題です。

生活科の教師は教える師というより、様々な人を子供達の前につれてこれるコーディネーターです。

四 先生の生活が問われる生活科を

—背中で勝負ができる人に—

生活科では教師は子供達の活動を見守る助言者であると言われます。そのこと自体は否定しませんが、私は別の観点から考えたいと思います。

生活科を進める第一歩は、教師がこのような子供の生活場面一つ一つを学び取ることへの挑戦です。そのためには、先ず、車から出て子供と同じ田の高さで子供の生活の場を歩き回ること。次に、その過程で気付いたことを徹底して記録すること。その際重要なのは空間上の位置や色や形や大きさを絵で記録すること。その結果として、子供の活動と学習のための地図、すなわち生活科マップが自ずとできるはずです。

いいかえれば、生活科マップとは、先に教える内容があつて、その所在を学区の中に見つけて記録したものではありません。生活科は自分との関わりを最も重視する学習です。その意味で、子供一人一人の活動と学習課題を、その子供の生活の場に即して見出す過程がマップ作成の過程であると考えます。

(1) 子供の生活の場が生活科の教室

—授業・活動構成は動的で立体的に—

このように子供の日常生活に根ざした活動を中心とする教科が生活科です。その意味で、指導書にも明記されているように、活動は特定の内容を教える方法や手段ではありません。活動 자체が内容であり、方法であり、目標です。学習指導要領に提示された各学年の

子供に人間として生きるために最も基本的なことを教えるのが両親の役割です。そして、その教え方は学校と異なり、自分の生きる姿自体により気付かせる場合が多いと思います。背中で教えるということです。私は生活科の教師もまた同じだと考えます。

附属浜松小学校で生き物と遊ぶという活動に参加した時でした。一年生の女の子が「かたつむりがなめくじになっちゃった」とカラガ壞れてむき出しなって死にかけているかたつむりを鉛筆でつついている場面に出会いました。私は一瞬どう判断すればよいのかわからなくなりました。しかし、それを見た担任の先生は、静かに女の子とかたつむりをじっとみつめて、一言、小さな声でいいました。「かたつむりさん死んじゃうよ……かわいそう……」。その瞬間、女の子の目に涙がにじんできました。

思わずた先生の一言が、一年生の女の子の心に小さな生き物の命の重さを感じさせたのだと思います。そしてその言葉は、その先生の生活に根ざした言葉であったからこそ子どもの心に響いたのだと思います。

生活科の生活とはあくまで子供の生活です。しかし、その活動の中で問われるのは子供ではなく教師自身の生活ではないでしょうか。

内容は、子供の実体に即して考案された活動を進める際のチェックポイントのようなものと考えます。

例えば、公園での活動。社会科の場合は砂場やベンチの使い方を教えるために公園の施設を用います。理科は秋の自然を学ぶために公園のイチョウの木を用います。生活科はその公園が子供達の遊び場だから用いるのです。その遊びの過程で、いかに自分達を育む自然に気付き、みんなが安全に遊べるように様々な道具を使いルールを身に付けるか、が課題です。

生活科をしつけ科と批判する人もいます。その危惧を理解できないわけではありませんが、私は、本当に現在の一、二年生の子供達と授業で格闘している人なら、しつけ科なんて教科が可能であるとは思わないと考えます。子供達のエネルギーはそんな大人の思惑で押さえこまれるほど弱い物ではありません。

むしろ、子供達の活動に耐えられる教室、廊下、中庭、運動場などの整備や工夫が必要です。学校の外での活動を進めるには、子供の安全に気を配り活動の場を提供してくれる地域の人をいかに育てるか。生活科の活動は、危険だから止めるのではなく、この活動に必要な条件整備は何か、という観点から進めなければ豊かな結果を得ることはできないと考えます。

教師の広場

季刊 83号 もくじ

随想 提言シリーズ⑪

老書生の放言

元・静岡県高等学校長協会会長
元・静岡県立静岡高等学校校長

渡邊 悅郎

4

楽しくなければ生活科じゃない

座談会 生活科をどう進めるか

静岡大学助教授 馬居 政幸

望月不二夫

服部 孝夫

藤田 文夫

米津 七生

池田 和世

高山 佳己

磐田市立磐田北小学校教諭

浜松市立曳馬小学校教諭

静岡市立南部小学校教諭

沼津市立開北小学校教諭

裾野市立深良小学校校長

静岡市立岩松小学校教諭

大東町立大坂小学校教諭

福田町立福田小学校教諭

湖西市立鷺津小学校教諭

修善寺町立修善寺中学校教諭

静岡市立清水西高等学校教諭

羅漢句人の死

つれづれなる山

隨想・評論選評

火祭

終末処理場

羅漢句人の死

つれづれなる山

隨想・評論選評

氣らしくに書こう

新教科・生活科へのアプローチ

全身で学ぶ喜びを味わう合科的学習

社会事象を主体的にとらえ、自分の生活と結びつけて考えていく社会科の授業

新刊紹介・静岡県教職員芸術祭 文芸部門入賞作品

「第十九回静岡県教育研究奨励賞」入賞作

新教科・生活科へのアプローチ

全身で学ぶ喜びを味わう合科的学習

社会事象を主体的にとらえ、自分の生活と結びつけて考えていく社会科の授業

新刊紹介・静岡県教職員芸術祭 文芸部門入賞作品

「第十九回静岡県教育研究奨励賞」入賞作

新教科・生活科へのアプローチ

全身で学ぶ喜びを味わう合科的学習

社会事象を主体的にとらえ、自分の生活と結びつけて考えていく社会科の授業

新刊紹介・静岡県教職員芸術祭 文芸部門入賞作品

「第十九回静岡県教育研究奨励賞」入賞作

新刊紹介・静岡県教職員芸術祭 文芸部門入賞作品

「第十九回静岡県教育研究奨励賞」入賞作

新刊紹介・静岡県教職員芸術祭 文芸部門入賞作品

「第十九回静岡県教育研究奨励賞」入賞作

新刊紹介・静岡県教職員芸術祭 文芸部門入賞作品

「第十九回静岡県教育研究奨励賞」入賞作

新刊紹介・静岡県教職員芸術祭 文芸部門入賞作品

新刊紹介・静岡県教職員芸術祭 文芸部門入賞作品

新刊紹介・静岡県教職員芸術祭 文芸部門入賞作品

特集・生活科の試み

◎ アンケート一〇〇人の考え方

先生にしかられた思い出

県内小・中・高校教諭 38

一年生・生活科を志向した実践——秋の岩本山で人形祭りをしよう
富士市立岩松小学校教諭 佐野 政子・森 好美・小林 真弓
生活科の授業を志向した私の試み
生活科的試み——「秋とあそぼう」の実践

山下 由修
大東町立大坂小学校教諭 鈴木 隆広
古山 慶子
鷺津 小川 隆
鷺津 太田 昭
鷺津 川田 七郎
鷺津 大谷 一雄
清水 藤野 元希
清水 岩田 純子
清水 伊藤 42
清水 伊藤 60
清水 伊藤 65
清水 伊藤 68
清水 伊藤 73
清水 伊藤 77
清水 伊藤 83
清水 伊藤 87
清水 伊藤 91
清水 伊藤 95
清水 伊藤 99
清水 伊藤 103
清水 伊藤 107
清水 伊藤 111
清水 伊藤 115
清水 伊藤 119
清水 伊藤 123
清水 伊藤 127
清水 伊藤 131
清水 伊藤 135
清水 伊藤 139
清水 伊藤 143
清水 伊藤 147
清水 伊藤 151
清水 伊藤 155
清水 伊藤 159
清水 伊藤 163
清水 伊藤 167
清水 伊藤 171
清水 伊藤 175
清水 伊藤 179
清水 伊藤 183
清水 伊藤 187
清水 伊藤 191
清水 伊藤 195
清水 伊藤 199
清水 伊藤 203
清水 伊藤 207
清水 伊藤 211
清水 伊藤 215
清水 伊藤 219
清水 伊藤 223
清水 伊藤 227
清水 伊藤 231
清水 伊藤 235
清水 伊藤 239
清水 伊藤 243
清水 伊藤 247
清水 伊藤 251
清水 伊藤 255
清水 伊藤 259
清水 伊藤 263
清水 伊藤 267
清水 伊藤 271
清水 伊藤 275
清水 伊藤 279
清水 伊藤 283
清水 伊藤 287
清水 伊藤 291
清水 伊藤 295
清水 伊藤 299
清水 伊藤 303
清水 伊藤 307
清水 伊藤 311
清水 伊藤 315
清水 伊藤 319
清水 伊藤 323
清水 伊藤 327
清水 伊藤 331
清水 伊藤 335
清水 伊藤 339
清水 伊藤 343
清水 伊藤 347
清水 伊藤 351
清水 伊藤 355
清水 伊藤 359
清水 伊藤 363
清水 伊藤 367
清水 伊藤 371
清水 伊藤 375
清水 伊藤 379
清水 伊藤 383
清水 伊藤 387
清水 伊藤 391
清水 伊藤 395
清水 伊藤 399
清水 伊藤 403
清水 伊藤 407
清水 伊藤 411
清水 伊藤 415
清水 伊藤 419
清水 伊藤 423
清水 伊藤 427
清水 伊藤 431
清水 伊藤 435
清水 伊藤 439
清水 伊藤 443
清水 伊藤 447
清水 伊藤 451
清水 伊藤 455
清水 伊藤 459
清水 伊藤 463
清水 伊藤 467
清水 伊藤 471
清水 伊藤 475
清水 伊藤 479
清水 伊藤 483
清水 伊藤 487
清水 伊藤 491
清水 伊藤 495
清水 伊藤 499
清水 伊藤 503
清水 伊藤 507
清水 伊藤 511
清水 伊藤 515
清水 伊藤 519
清水 伊藤 523
清水 伊藤 527
清水 伊藤 531
清水 伊藤 535
清水 伊藤 539
清水 伊藤 543
清水 伊藤 547
清水 伊藤 551
清水 伊藤 555
清水 伊藤 559
清水 伊藤 563
清水 伊藤 567
清水 伊藤 571
清水 伊藤 575
清水 伊藤 579
清水 伊藤 583
清水 伊藤 587
清水 伊藤 591
清水 伊藤 595
清水 伊藤 599
清水 伊藤 603
清水 伊藤 607
清水 伊藤 611
清水 伊藤 615
清水 伊藤 619
清水 伊藤 623
清水 伊藤 627
清水 伊藤 631
清水 伊藤 635
清水 伊藤 639
清水 伊藤 643
清水 伊藤 647
清水 伊藤 651
清水 伊藤 655
清水 伊藤 659
清水 伊藤 663
清水 伊藤 667
清水 伊藤 671
清水 伊藤 675
清水 伊藤 679
清水 伊藤 683
清水 伊藤 687
清水 伊藤 691
清水 伊藤 695
清水 伊藤 699
清水 伊藤 703
清水 伊藤 707
清水 伊藤 711
清水 伊藤 715
清水 伊藤 719
清水 伊藤 723
清水 伊藤 727
清水 伊藤 731
清水 伊藤 735
清水 伊藤 739
清水 伊藤 743
清水 伊藤 747
清水 伊藤 751
清水 伊藤 755
清水 伊藤 759
清水 伊藤 763
清水 伊藤 767
清水 伊藤 771
清水 伊藤 775
清水 伊藤 779
清水 伊藤 783
清水 伊藤 787
清水 伊藤 791
清水 伊藤 795
清水 伊藤 799
清水 伊藤 803
清水 伊藤 807
清水 伊藤 811
清水 伊藤 815
清水 伊藤 819
清水 伊藤 823
清水 伊藤 827
清水 伊藤 831
清水 伊藤 835
清水 伊藤 839
清水 伊藤 843
清水 伊藤 847
清水 伊藤 851
清水 伊藤 855
清水 伊藤 859
清水 伊藤 863
清水 伊藤 867
清水 伊藤 871
清水 伊藤 875
清水 伊藤 879
清水 伊藤 883
清水 伊藤 887
清水 伊藤 891
清水 伊藤 895
清水 伊藤 899
清水 伊藤 903
清水 伊藤 907
清水 伊藤 911
清水 伊藤 915
清水 伊藤 919
清水 伊藤 923
清水 伊藤 927
清水 伊藤 931
清水 伊藤 935
清水 伊藤 939
清水 伊藤 943
清水 伊藤 947
清水 伊藤 951
清水 伊藤 955
清水 伊藤 959
清水 伊藤 963
清水 伊藤 967
清水 伊藤 971
清水 伊藤 975
清水 伊藤 979
清水 伊藤 983
清水 伊藤 987
清水 伊藤 991
清水 伊藤 995
清水 伊藤 999
清水 伊藤 1003
清水 伊藤 1007
清水 伊藤 1011
清水 伊藤 1015
清水 伊藤 1019
清水 伊藤 1023
清水 伊藤 1027
清水 伊藤 1031
清水 伊藤 1035
清水 伊藤 1039
清水 伊藤 1043
清水 伊藤 1047
清水 伊藤 1051
清水 伊藤 1055
清水 伊藤 1059
清水 伊藤 1063
清水 伊藤 1067
清水 伊藤 1071
清水 伊藤 1075
清水 伊藤 1079
清水 伊藤 1083
清水 伊藤 1087
清水 伊藤 1091
清水 伊藤 1095
清水 伊藤 1099
清水 伊藤 1103
清水 伊藤 1107
清水 伊藤 1111
清水 伊藤 1115
清水 伊藤 1119
清水 伊藤 1123
清水 伊藤 1127
清水 伊藤 1131
清水 伊藤 1135
清水 伊藤 1139
清水 伊藤 1143
清水 伊藤 1147
清水 伊藤 1151
清水 伊藤 1155
清水 伊藤 1159
清水 伊藤 1163
清水 伊藤 1167
清水 伊藤 1171
清水 伊藤 1175
清水 伊藤 1179
清水 伊藤 1183
清水 伊藤 1187
清水 伊藤 1191
清水 伊藤 1195
清水 伊藤 1199
清水 伊藤 1203
清水 伊藤 1207
清水 伊藤 1211
清水 伊藤 1215
清水 伊藤 1219
清水 伊藤 1223
清水 伊藤 1227
清水 伊藤 1231
清水 伊藤 1235
清水 伊藤 1239
清水 伊藤 1243
清水 伊藤 1247
清水 伊藤 1251
清水 伊藤 1255
清水 伊藤 1259
清水 伊藤 1263
清水 伊藤 1267
清水 伊藤 1271
清水 伊藤 1275
清水 伊藤 1279
清水 伊藤 1283
清水 伊藤 1287
清水 伊藤 1291
清水 伊藤 1295
清水 伊藤 1299
清水 伊藤 1303
清水 伊藤 1307
清水 伊藤 1311
清水 伊藤 1315
清水 伊藤 1319
清水 伊藤 1323
清水 伊藤 1327
清水 伊藤 1331
清水 伊藤 1335
清水 伊藤 1339
清水 伊藤 1343
清水 伊藤 1347
清水 伊藤 1351
清水 伊藤 1355
清水 伊藤 1359
清水 伊藤 1363
清水 伊藤 1367
清水 伊藤 1371
清水 伊藤 1375
清水 伊藤 1379
清水 伊藤 1383
清水 伊藤 1387
清水 伊藤 1391
清水 伊藤 1395
清水 伊藤 1399
清水 伊藤 1403
清水 伊藤 1407
清水 伊藤 1411
清水 伊藤 1415
清水 伊藤 1419
清水 伊藤 1423
清水 伊藤 1427
清水 伊藤 1431
清水 伊藤 1435
清水 伊藤 1439
清水 伊藤 1443
清水 伊藤 1447
清水 伊藤 1451
清水 伊藤 1455
清水 伊藤 1459
清水 伊藤 1463
清水 伊藤 1467
清水 伊藤 1471
清水 伊藤 1475
清水 伊藤 1479
清水 伊藤 1483
清水 伊藤 1487
清水 伊藤 1491
清水 伊藤 1495
清水 伊藤 1499
清水 伊藤 1503
清水 伊藤 1507
清水 伊藤 1511
清水 伊藤 1515
清水 伊藤 1519
清水 伊藤 1523
清水 伊藤 1527
清水 伊藤 1531
清水 伊藤 1535
清水 伊藤 1539
清水 伊藤 1543
清水 伊藤 1547
清水 伊藤 1551
清水 伊藤 1555
清水 伊藤 1559
清水 伊藤 1563
清水 伊藤 1567
清水 伊藤 1571
清水 伊藤 1575
清水 伊藤 1579
清水 伊藤 1583
清水 伊藤 1587
清水 伊藤 1591
清水 伊藤 1595
清水 伊藤 1599
清水 伊藤 1603
清水 伊藤 1607
清水 伊藤 1611
清水 伊藤 1615
清水 伊藤 1619
清水 伊藤 1623
清水 伊藤 1627
清水 伊藤 1631
清水 伊藤 1635
清水 伊藤 1639
清水 伊藤 1643
清水 伊藤 1647
清水 伊藤 1651
清水 伊藤 1655
清水 伊藤 1659
清水 伊藤 1663
清水 伊藤 1667
清水 伊藤 1671
清水 伊藤 1675
清水 伊藤 1679
清水 伊藤 1683
清水 伊藤 1687
清水 伊藤 1691
清水 伊藤 1695
清水 伊藤 1699
清水 伊藤 1703
清水 伊藤 1707
清水 伊藤 1711
清水 伊藤 1715
清水 伊藤 1719
清水 伊藤 1723
清水 伊藤 1727
清水 伊藤 1731
清水 伊藤 1735
清水 伊藤 1739
清水 伊藤 1743
清水 伊藤 1747
清水 伊藤 1751
清水 伊藤 1755
清水 伊藤 1759
清水 伊藤 1763
清水 伊藤 1767
清水 伊藤 1771
清水 伊藤 1775
清水 伊藤 1779
清水 伊藤 1783
清水 伊藤 1787
清水 伊藤 1791
清水 伊藤 1795
清水 伊藤 1799
清水 伊藤 1803
清水 伊藤 1807
清水 伊藤 1811
清水 伊藤 1815
清水 伊藤 1819
清水 伊藤 1823
清水 伊藤 1827
清水 伊藤 1831
清水 伊藤 1835
清水 伊藤 1839
清水 伊藤 1843
清水 伊藤 1847
清水 伊藤 1851
清水 伊藤 1855
清水 伊藤 1859
清水 伊藤 1863
清水 伊藤 1867
清水 伊藤 1871
清水 伊藤 1875
清水 伊藤 1879
清水 伊藤 1883
清水 伊藤 1887
清水 伊藤 1891
清水 伊藤 1895
清水 伊藤 1899
清水 伊藤 1903
清水 伊藤 1907
清水 伊藤 1911
清水 伊藤 1915
清水 伊藤 1919
清水 伊藤 1923
清水 伊藤 1927
清水 伊藤 1931
清水 伊藤 1935
清水 伊藤 1939
清水 伊藤 1943
清水 伊藤 1947
清水 伊藤 1951
清水 伊藤 1955
清水 伊藤 1959
清水 伊藤 1963
清水 伊藤 1967
清水 伊藤 1971
清水 伊藤 1975
清水 伊藤 1979
清水 伊藤 1983
清水 伊藤 1987
清水 伊藤 1991
清水 伊藤 1995
清水 伊藤 1999
清水 伊藤 2003
清水 伊藤 2007
清水 伊藤 2011
清水 伊藤 2015
清水 伊藤 2019
清水 伊藤 2023
清水 伊藤 2027
清水 伊藤 2031
清水 伊藤 2035
清水 伊藤 2039
清水 伊藤 2043
清水 伊藤 2047
清水 伊藤 2051
清水 伊藤 2055
清水 伊藤 2059
清水 伊藤 2063
清水 伊藤 2067
清水 伊藤 2071
清水 伊藤 2075
清水 伊藤 2079
清水 伊藤 2083
清水 伊藤 2087
清水 伊藤 2091
清水 伊藤 2095
清水 伊藤 2099
清水 伊藤 2103
清水 伊藤 2107
清水 伊藤 2111
清水 伊藤 2115
清水 伊藤 2119
清水 伊藤 2123
清水 伊藤 2127
清水 伊藤 2131
清水 伊藤 2135
清水 伊藤 2139
清水 伊藤 2143
清水 伊藤 2147
清水 伊藤 2151
清水 伊藤 2155
清水 伊藤 2159
清水 伊藤 2163
清水 伊藤 2167
清水 伊藤 2171
清水 伊藤 2175
清水 伊藤 2179
清水 伊藤 2183
清水 伊藤 2187
清水 伊藤 2191
清水 伊藤 2195
清水 伊藤 2199
清水 伊藤 2203
清水 伊藤 2207
清水 伊藤 2211
清水 伊藤 2215
清水 伊藤 2219
清水 伊藤 2223
清水 伊藤 2227
清水 伊藤 2231
清水 伊藤 2235
清水 伊藤 2239
清水 伊藤 2243
清水 伊藤 2247
清水 伊藤 2251
清水 伊藤 2255
清水 伊藤 2259
清水 伊藤 2263
清水 伊藤 2267
清水 伊藤 2271
清水 伊藤 2275
清水 伊藤 2279
清水 伊藤 2283
清水 伊藤 2287
清水 伊藤 2291
清水 伊藤 2295
清水 伊藤 2299
清水 伊藤 2303
清水 伊藤 2307
清水 伊藤 2311
清水 伊藤 2315
清水 伊藤 2319
清水 伊藤 2323
清水 伊藤 2327
清水 伊藤 2331
清水 伊藤 2335
清水 伊藤 2339
清水 伊藤 2343
清水 伊藤 2347
清水 伊藤 2351
清水 伊藤 2355
清水 伊藤 2359
清水 伊藤 2363
清水 伊藤 2367
清水 伊藤 2371
清水 伊藤 2375
清水 伊藤 2379
清水 伊藤 2383
清水 伊藤 2387
清水 伊藤 2391
清水 伊藤 2395
清水 伊藤 2399
清水 伊藤 2403
清水 伊藤 2407
清水 伊藤 2411
清水 伊藤 2415
清水 伊藤 2419
清水 伊藤 2423
清水 伊藤 2427
清水 伊藤 2431
清水 伊藤 2435
清水 伊藤 2439
清水 伊藤 2443
清水 伊藤 2447
清水 伊藤 2451
清水 伊藤 2455
清水 伊藤 2459
清水 伊藤 2463
清水 伊藤 2467
清水 伊藤 2471
清水 伊藤 2475
清水 伊藤 2479
清水 伊藤 2483
清水 伊藤 2487
清水 伊藤 2491
清水 伊藤 2495
清水 伊藤 2499
清水 伊藤 2503
清水 伊藤 2507
清水 伊藤 2511
清水 伊藤 2515
清水 伊藤 2519
清水 伊藤 2523
清水 伊藤 2527
清水 伊藤 2531
清水 伊藤 2535
清水 伊藤 2539
清水 伊藤 2543
清水 伊藤 2547
清水 伊藤 2551
清水 伊藤 2555
清水 伊藤 2559
清水 伊藤 2563
清水 伊藤 2567
清水 伊藤 2571
清水 伊藤 2575
清水 伊藤 2579
清水 伊藤 2583
清水 伊藤 2587
清水 伊藤 2591
清水 伊藤 2595
清水 伊藤 2599
清水 伊藤 2603
清水 伊藤 2607
清水 伊藤 2611
清水 伊藤 2615
清水 伊藤 2619
清水 伊藤 2623
清水 伊藤 2627
清水 伊藤 2631
清水 伊藤 2635
清水 伊藤 2639
清水 伊藤 2643
清水 伊藤 2647
清水 伊藤 2651
清水 伊藤 2655
清水 伊藤 2659
清水 伊藤 2663
清水 伊藤 2667
清水 伊藤 2671
清水 伊藤 2675
清水 伊藤 2679
清水 伊藤 2683
清水 伊藤 2687
清水 伊藤 2691
清水 伊藤 2695
清水 伊藤 2699
清水 伊藤 2703
清水 伊藤 2707
清水 伊藤 2711
清水 伊藤 2715
清水 伊藤 2719
清水 伊藤 2723
清水 伊藤 2727
清水 伊藤 2731
清水 伊藤 2735
清水 伊藤 2739
清水 伊藤 2743
清水 伊藤 2747
清水 伊藤 2751
清水 伊藤 2755
清水 伊藤 2759
清水 伊藤 2763
清水 伊藤 2767
清水 伊藤 2771
清水 伊藤 2775
清水 伊藤 2779
清水 伊藤 2783
清水 伊藤 2787
清水 伊藤 2791
清水 伊藤 2795
清水 伊藤 2799
清水 伊藤 2803
清水 伊藤 2807
清水 伊藤 2811
清水 伊藤 2815
清水 伊藤 2819
清水 伊藤 2823
清水 伊藤 2827
清水 伊藤 2831
清水 伊藤 2835
清水 伊藤 2839
清水 伊藤 2843
清水 伊藤 2847
清水 伊藤 2851
清水 伊藤 2855
清水 伊藤 2859
清水 伊藤 2863
清水 伊藤 2867
清水 伊藤 2871
清水 伊藤 2875
清水 伊藤 2879
清水 伊藤 2883
清水 伊藤 2887
清水 伊藤 2891
清水 伊藤 2895
清水 伊藤 2899
清水 伊藤 2903
清水 伊藤 2907
清水 伊藤 2911
清水 伊藤 2915
清水 伊藤 2919
清水 伊藤 2923
清水 伊藤 2927
清水 伊藤 2931
清水 伊藤 2935
清水 伊藤 2939
清水 伊藤 2943
清水 伊藤 2947
清水 伊藤 2951
清水 伊藤 2955
清水 伊藤 2959
清水 伊藤 2963
清水 伊藤 2967
清水 伊藤 2971
清水 伊藤 2975
清水 伊藤 2979
清水 伊藤 2983
清水 伊藤 2987
清水 伊藤 2991
清水 伊藤 2995
清水 伊藤 2999
清水 伊藤 3003
清水 伊藤 3007
清水 伊藤 3011
清水 伊藤 3015
清水 伊藤 3019
清水 伊藤 3023
清水 伊藤 3027
清水 伊藤 3031
清水 伊藤 3035
清水 伊藤 3039
清水 伊藤 3043
清水 伊藤 3047
清水 伊藤 3051
清水 伊藤 3055
清水 伊藤 3059
清水 伊藤 3063
清水 伊藤 3067
清水 伊藤 3071
清水 伊藤 3075
清水 伊藤